

第35回

難病・遺伝医学 セミナー

講演: 遺伝性内分泌腫瘍; その診療の実際

2022年

1月14日 **金** 18:00-19:00

順天堂大学10号館1階105カンファレンスルーム

講師紹介: 後藤 広昌先生

順天堂大学大学院 医学部内科学教室・代謝内分泌学講座 准教授

座長: 岡崎康司 (難病の診断と治療研究センター・ゲノム診療センター)

司会: 新井正美 (難病の診断と治療研究センター・ゲノム診療センター)

概要: 内分泌腫瘍の診療においては、腫瘍学に即した腫瘍量制御と共に、その内分泌学的異常の変化にも注意深く目を配る必要があります。多職種との横断的な連携が必須とします。遺伝学の進歩は目覚ましく原因遺伝子に関する新しい知見も増えておりますが、実際の医療にどう活かしていくべきなのか? 施設間で温度差があるように思えます。

遺伝情報の利用に際しては患者自身の信念・社会事情に寄り添い、多様な選択肢を受容し許容していく態度が医療者に求められます。当院での遺伝医療の実際を紹介させて頂き、共有できればと思います。

申込方法: 以下の申込フォーム・QRコードよりお申込みください。
※開催日までに詳細と招待URLのご案内メールをお送り致します。

<https://forms.gle/qiL7hctLNrKVQMK48>

LIVE配信 (Zoom) にて開催

1月13日 (木) 17時締切

※当日は、順天堂大学10号館1階105カンファレンスルームで講演致します。聴講もできますのでお時間がありましたら会場での参加もお持ちしております。



お問い合わせ

難病の診断と治療研究センター/ゲノム診療センター

新井/原田 (内線71407/5167)

共催: 順天堂大学大学院医学研究科

順天堂大学大学院HP QRコード

